

日時

2025年2月8日(土)
13:00~17:30

会場

なごや人権啓発センター
ソレイユプラザなごや
名古屋市中区栄一丁目23-13 伏見ライフプラザ12階
地下鉄「伏見」駅徒歩7分

定員

20人(先着順、要事前申込み)

参加費

無料



Nたま
21期生

次世代のNGOを育てるコミュニティ・カレッジ
(通称:Nたま)2024

NGOのたまご 研修生の修了式

ぜひお越しください!



内容

- ・Nたま研修の紹介
- ・研修生のスピーチ
(一人発表8分、質疑応答)
- ・自主企画の発表(2グループ)
- ・インターン受入団体からのコメント

※修了式には、研修中にお世話になったインターン受入先
NGOのスタッフも参加し、コメントをもらいます。

2024年7月27日の入学式から、早いもので約6か月を
迎えます。研修を通してNGOの第一線で活躍している方々
に出会い、考えや想いに触れ、NGOとして活動することは
どういうことなのかを学んできたNたま21期生たち。仕事や
学業の間に時間をつくり、インターンシップやグループでの
自主企画にも取り組みました。

NGOや国際協力に関心をお持ちの方、人材育成に関心
をお持ちの方など、ご参加をお待ちしております。

本コミュニティ・カレッジは21回目の開催です。NGOの
たまご、通称「Nたま」と呼ばれ、現在まで286人が受講
し、のべ159名の方がNGO・NPOスタッフ(有給職員・
無給ボランティア含む)として羽ばたいています。

申込み＆問合せ先

(特活)名古屋NGOセンター

愛知県名古屋市中区新栄町2-3 YWCAビル7F

TEL&FAX: 052-228-8109

(受付時間: 火~土曜日 13時~17時) ※土曜日は予約制

MAIL: info@nangoc.org

申込締切 2月7日(金) 17:00





研修生のご紹介



きくち ゆみ子 堀田 由美子さん

いろいろな課題を包括して読んでいると、話の話題があちこちに飛び交り込むことが難しかったです。チームの方々の話を聞き、課題に対する具体例を知ることで、取り組み方に繋げることができました。



かわい りょう平 河合 菜生さん

Nたまを通して、自主企画で誰が対象で何が課題なのか、言語化すること、まとめることが非常に難しかったです。企画を考えても存在している活動だったりで、1から立ち上げる大変さを実感しました。



かわむら けんじ 川村 健太さん

グループワークを通して、NGO・NPOの活動について知り、体験することができたと思います。また、グループ活動では、フィードバックを得ることは、話し合う過程の中で重要であることを体験することができました。



さかの まさし 坂野 篤史さん

今まで無意識のうちに、他人を仲にはめて先入観やステレオタイプを通して接していたことに気づきました。自分の認識を良い意味で壊されたような感覚になり、ありのままの大切さを学ぶことができました。



きくち のり子 國原 典子さん

何かイベントなどを計画するときには、必ず事前に現地の方の声を聞くことが大切だと思いました。どんなことが役に立つかなど一緒に考えることにより、一方通行にならずに良いと思いました。



たなか まこと 田中 真弓さん

池住さんのベトナムの活動の話からNGOの役割、歴史を知ることができ、とても心に残りました。また、グループワークを通して、チームの方々と意見を交流することができてよかったです。



なかの ゆきひろ 中野 行俊さん

30年ほど前にNGOが主催のカンボジアスタディツアーに参加したことをきっかけに様々な活動に関わるようになりました。ワークショップでは、自分自身の課題につながっていることを再確認できたように思いました。



さいと みき 成田 美紀さん

Nたまを通して、いろいろな世代、価値観の仲間と行動を共にし、考えを共有していくことは、自分の葛り固まった考えや価値観への気づきになり、社会を改めて知ることになり、とても良い経験になりました。



のざき けい平 野田 恭平さん

チーム全員が、発言することによって、自分たちの考える企画がブラッシュアップされているのを見ると、やはり自分の意見だけでは見つけられない意外な視点を磨かれたりして、有意義な時間を過ごせました。



しみだ まき子 松田 真紀さん

自分一人で考えて行き詰っていたことも、周りの人の考えを聞いた、見たりすることで整理できました。また、異なった課題でもリンクさせて解決できるものもあるということを知ることができました。



あrita ちえ子 余田 千恵さん

Nたまでは、課題について調べ、みんなで共有することで自分では調べられなかったことや課題を見つけることができました。また、課題の原因を考えることによって、自分のやりたいことが明確になりました。

